



ご あ い さ つ

関東テニス協会

会長 鏡 味 徳 房

第52回関東実業団対抗テニストーナメント（ビジネスパル・テニス関東大会）が、神栖海浜運動公園テニスコートで開催することとなりました。半世紀もこの大会が継続して開催されますことはまことに喜ばしく存じます。

本大会は、関東一都七県から実業団代表として選ばれた男子16チーム、女子12チームが出場する団体対抗トーナメントであり、この大会の成績により、全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル・テニス全国大会）に関東の代表として出場権を得られる重要な大会であります。

出場されます各実業団チームの皆さんは、この厳しい経済状況の中に於いて会社業務に携わる一方、テニスに対する情熱と努力により各都県大会を勝ち抜かれた方々であり深く敬意を表します。

団体戦は個人戦では見られないような盛り上がりがあります。チームの一体感は選手のみならずすべての人に感動を与えてくれます。参加者の皆さんも本大会が生涯の記憶に残る試合となりますよう、また、試合を通じて友情の輪が深まりますことを祈念しております。

日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮してすばらしい試合を展開され、この大会を成功に導かれることを期待いたしますとともに、生涯スポーツとしての社会人テニスの振興に、より一層のご尽力をいただければ幸いです。

本大会開催にあたりご協賛いただきましたブリヂストンスポーツ株式会社様、並びに大会運営にご協力いただきました茨城県テニス協会及び関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、挨拶いたします。

.....



ご あ い さ つ

茨城県テニス協会

会長 黒 澤 弘 忠

第52回関東実業団対抗テニストーナメントが、8年振りに茨城において開催できますことは、当県テニス関係者の喜びとするところでございます。各都県代表の皆様のご来県を心から歓迎申し上げます。

さて、会場地であります神栖市海浜運動公園テニスコートは、東日本大震災において震度6強の揺れにより液状化等の甚大な被害状況でございましたが、市や関係者の御努力により見事に復旧され、この度平成31年開催予定である茨城国体のテニス会場にも仮内定となっております。

少子化、人口減少が続く中、青少年のスポーツ離れも顕著となっておりますが、私共テニスを愛する者は、最澄の「一身弁じ難く、衆力成じ易し（一人ではできないが、皆で力を合わせれば達成できる）」というお言葉がございましたが、テニス界の中核である実業団の皆様には、低減化するテニス仲間の拡大に大いに力を注いで頂きたいと存じます。また、各都県代表として、日頃鍛え上げた精神力、体力並びに技術力を遺憾なく発揮せられんことをお願い申し上げます。

終わりに、本大会の開催にあたり御尽力、御支援を賜りました関係者並びに関係機関各位に厚く御礼申し上げますとともに、本大会の成功を心から祈念いたしまして歓迎のごあいさついたします。